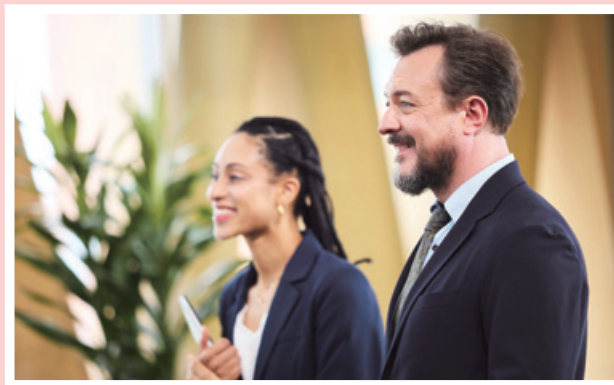




Globalization



DX



Sustainability

京都中央信用金庫

ON YOUR SIDE REPORT 2024.9

京都中央信用金庫の現況

2024年度上半期（2024年4月1日から9月30日）





変革と挑戦を 続ける

理事長
白波瀬 誠

平素は京都中央信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

この度、当金庫の経営内容や事業活動をより一層ご理解いただくため、2024年度上半期のディスクロージャー誌を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

当金庫の2024年9月期の業績は、みなさまのお力添えにより、預金が5兆4,352億円、貸出金が3兆3,292億円を超え、当期純利益102億円と順調に推移することができました。

これからも本業支援に基づく金融仲介機能を発揮し、サステナブルな地域社会の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。今後ともみなさまの繁栄のためにお役に立つ所存でございますので、変わらぬご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月



TOPICS

■ 草津支店・草津駅前支店新築移転オープン

2024年8月26日、「草津支店・草津駅前支店」を新築移転オープンしました。新店舗は、国道1号線沿いの草津駅口交差点北西角に面し、見通しの良い立地を生かして大きなガラス面を設けることにより開放的で明るい外観としております。また、脱炭素社会の実現に向けて当金庫で初めてとなるZEB Readyの認証取得をした店舗であり、省エネルギーに優れた設備を備えております。



■ 「令和6年能登半島地震」および「令和6年9月能登半島大雨災害」の復興支援

2024年1月11日に「令和6年能登半島地震」の義援金として1億円を公益財団法人京都新聞社会福祉事業団に寄附しました。
また、台風14号による石川県能登半島を中心とした大雨災害により被害を受けられた方々を支援するため、義援金1,000万円を石川県を通じて被災地へ寄附しました。

2024年2月より取扱いを開始した「令和6年能登半島地震」復興支援定期預金の0.02%相当額を、被災地の復興を支援するため、京都府、京都市を通じ、日本赤十字社に500万円、石川県に500万円を寄附しました。1万人を超える多くの方々から温かいご賛同をいただき、募集総額500億円に達しました。



■ 「フードストア ソリューションズ フェア2024」に出展

2024年9月4日・5日の2日間、地域の食品企業と小売業の問題解決を目指すフードストアのための展示会「フードストア ソリューションズ フェア2024」に、金融機関として唯一、出展ブース枠を設けて、取引先20社が出展しました。



■ 京都ジョブ博2024

2024年5月8日、15日、18日、京都府等との共催により、求職者の就職サポートと、中小企業の人材確保を目的として、京都最大級のリクルート&インターンフェア 京都ジョブ博2024「合同企業説明会」を開催しました。地元中小企業へ企業の強みや魅力を発信する機会を提供し、企業における人材確保の課題解決を図るとともに、京都企業への就職を希望する学生のみなさまにマッチング機会を提供し、就職を支援する目的で開催しました。地域金融機関として、地元企業と求職者の出会いの場の提供を通じ、地域における雇用の創出および地域経済の活性化に貢献してまいります。





地域社会の発展のために

第36回大商談会 中信ビジネスフェア2024



ビジネス情報の提供、異業種交流、ビジネスマッチングを目的とするサークル「中信サクセスクラブ」では、1989年に発足して以来、初年度より異業種商品技術展示交流会として、毎年「大商談会」を開催しています。2005年からは、複合イベント「中信ビジネスフェア」へとグレードアップし、2日間にわたって開催しています。

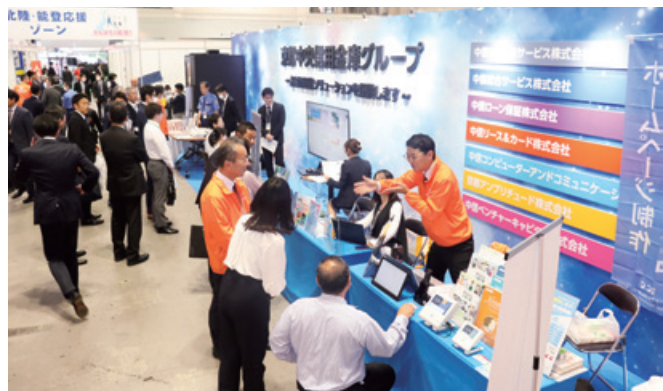
2024年度は「出会い つながり イノベーション ～価値創造で輝く地域～」をテーマとして、さまざまなノウハウを持った企業に出展・来場いただき、各種ビジネスマッチングの機会を提供するとともに、百貨店・スーパー・商社・海外企業等のバイヤーを招致し、販路開拓や売上拡大の支援に取り組みました。

今年度もリアル会場とオンライン会場のハイブリッドで開催し、オンライン展を含む362社の企業・団体にご出展いただきました。

今回は「イノベーションゾーン」や「食フェスタゾーン」のほか復興支援として「北陸・能登応援ゾーン」を企画し、北陸地方の信用金庫のお取引先11社にご出展いただきました。

また、一般社団法人 京都知恵産業創造の森との共催により「中信学生デザインコンテスト」を開催し、地域企業の商品パッケージや企業ロゴ、ポスターを展示しました。地元企業をはじめとする来場者のみなさまに多数の作品をご覧いただくとともに、後日、京都経済センター3階「オープン・イノベーション・カフェ KOIN」で表彰式を行いました。

中信ビジネスフェア全体では約15,700人にご来場いただき、会場は盛況でした。



サステナビリティへの取り組み

京都中央信用金庫は、お客さまや地域の持続的な発展に向けて活動しています。

サステナビリティ人材の育成

お客さまと付加価値を創造できる
人材づくりに取り組んでいます。

- 資格取得の推奨
環境省認定
「脱炭素アドバイザー」



- リーダー育成プロジェクト



リーダー育成プロジェクト内 取組の一例

お客さま向けセミナーの実施

社会課題の意識と解決に向けた
セミナーを開催しています。

- 「SDGs de 地方創生
カードゲーム」セミナー



- DX体験・相談会

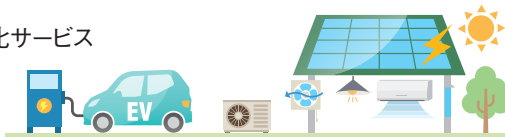


商品・サービスの提供

具体的な課題解決に向けて、
様々な商品やサービスをご提供しています。

- ビジネスマッチング

温室効果ガス排出量見える化サービス
(算定・可視化)
省エネ設備導入
太陽光発電設備導入 等



- 補助金／利子補給事業活用型融資／リース
活用のご提案

- サステナブルファイナンス

京都中信ポジティブインパクトファイナンス
サステナビリティ・リンク・ローン
(京都ゼロカーボン・フレームワーク活用)
グリーンローン 等



京都中信ポジティブインパクトファイナンス
取組みにあたっての盾贈呈の様子



ソーシャルローン取組みにあたっての盾贈呈
の様子

『デコ活』の取組み

企業として、また職員にも、
脱炭素を意識した活動を推奨しています。

- 環境省「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの実現に向けた国民運動：デコ活」に賛同、「デコ活アクション」を推進中です。



Let's デコ活!

デコ活とは
「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」です。
2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、
地域の人々で“デコ活の輪”を広げていきましょう!



預金・貸出金の状況

預金残高は、個人預金・法人預金が順調に推移した結果、前年同期比584億円増加し、5兆4,352億円となりました。
貸出金残高は、地元中小企業者や一般個人のみなさまへの円滑な資金供給に積極的に努めた結果、前年同期比551億円増加し、3兆3,292億円となりました。

(単位：百万円)

	2023年9月期	2024年9月期	増 減
預 金	5,376,737	5,435,221	58,483
貸 出 金	3,274,067	3,329,241	55,174

●貸出金の業種別内訳

(単位：百万円)

業種名	2023年9月期		2024年9月期	
	残 高	構成比	残 高	構成比
製 造 業	165,734	5.06%	163,376	4.90%
農 業 ・ 林 業	1,239	0.03%	1,381	0.04%
漁 業	—	—	—	—
鉱 業、採 石 業、砂 利 採 取 業	3,070	0.09%	3,123	0.09%
建 設 業	186,695	5.70%	185,007	5.55%
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	2,473	0.07%	2,660	0.07%
情 報 通 信 業	8,643	0.26%	9,030	0.27%
運 輸 業、郵 便 業	47,313	1.44%	43,017	1.29%
卸 売 業	101,906	3.11%	99,202	2.97%
小 売 業	73,179	2.23%	72,912	2.19%
金 融 業 ・ 保 険 業	169,695	5.18%	191,959	5.76%
不 動 産 業	802,381	24.50%	855,309	25.69%
物 品 賃 貸 業	6,452	0.19%	7,654	0.22%
学術研究、専門・技術サービス	18,404	0.56%	19,666	0.59%
宿 泊 業	20,434	0.62%	19,397	0.58%
飲 食 業	48,083	1.46%	46,268	1.38%
生活関連サービス業、娯楽業	50,049	1.52%	54,353	1.63%
教 育 ・ 学 習 支 援 業	18,437	0.56%	18,860	0.56%
医 療 ・ 福 祉	79,438	2.42%	78,970	2.37%
そ の 他 の サ ー ビ ス	75,451	2.30%	75,581	2.27%
小 計	1,879,084	57.39%	1,947,736	58.50%
地 方 公 共 団 体	152,935	4.67%	165,587	4.97%
個人（住宅・消費・納税資金等）	1,242,048	37.93%	1,215,917	36.52%
合 計	3,274,067	100.00%	3,329,241	100.00%

(注) 1. 業種別区分は、日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。
2. 国外向けの貸出については、国内向けの貸出と同様に区分し、該当する業種に含めております。

貸借対照表

(単位：百万円)

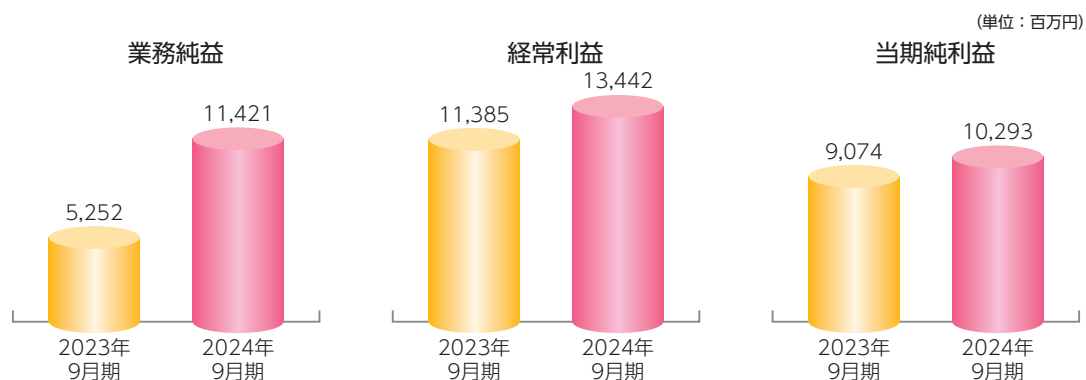
(資産の部)	2023年9月30日現在	2024年9月30日現在	増 減
現 金 ・ 預 け 金	1,270,509	1,183,174	△ 87,335
コ ー ル ロ ー ン	239	20,167	19,927
買 入 金 銭 債 権	10,000	10,000	－
金 銭 の 信 託	2,004	0	△ 2,004
商 品 有 価 証 券	564	542	△ 21
有 価 証 券	1,797,402	1,716,548	△ 80,853
貸 出 金	3,274,067	3,329,241	55,174
外 国 為 替	917	2,300	1,383
そ の 他 資 産	38,434	35,607	△ 2,827
有 形 固 定 資 産	56,732	61,148	4,416
無 形 固 定 資 産	3,394	2,722	△ 672
繰 延 税 金 資 産	18,636	16,789	△ 1,847
債 務 保 証 見 返	1,631	1,431	△ 199
貸 倒 引 当 金	△ 12,822	△ 12,838	△ 16
(うち個別貸倒引当金)	(△ 7,673)	(△ 8,233)	(△ 560)
資 産 の 部 合 計	6,461,713	6,366,837	△ 94,876

(単位：百万円)

(負債の部)	2023年9月30日現在	2024年9月30日現在	増 減
預 金 積 金	5,376,737	5,435,221	58,483
借 用 金	383,266	378,433	△ 4,833
コ ー ル マ ネ ー	5,983	71	△ 5,911
債券貸借取引受入担保金	380,368	219,038	△ 161,329
外 国 為 替	358	441	83
そ の 他 負 債	13,455	13,479	23
賞 与 引 当 金	700	738	38
退 職 給 付 引 当 金	11,153	11,056	△ 97
役員退職慰労引当金	620	684	64
預金払戻損失引当金	195	220	24
偶 発 損 失 引 当 金	287	475	187
再評価に係る繰延税金負債	4,554	4,554	－
債 務 保 証	1,631	1,431	△ 199
負 債 の 部 合 計	6,179,312	6,065,847	△ 113,465
(純資産の部)			
出 資 金	19,536	19,312	△ 223
利 益 剰 余 金	282,812	296,792	13,979
会 員 勘 定 合 計	302,348	316,104	13,756
その他有価証券評価差額金	△ 33,020	△ 24,999	8,020
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	5,454	1,650	△ 3,804
土 地 再 評 価 差 額 金	7,618	8,234	616
評価・換算差額等合計	△ 19,947	△ 15,114	4,832
純 資 産 の 部 合 計	282,400	300,989	18,588
負債及び純資産の部合計	6,461,713	6,366,837	△ 94,876

損益の状況

2024年9月期の業務純益は、その他業務収益が増加したこと等から、前年同期比61億円増加し114億円となりました。
経常利益は、前年同期比20億円増加し134億円、当期純利益は、前年同期比12億円増加し102億円となりました。



損益計算書

(単位：百万円)

	2023年4月1日から 2023年9月30日まで	2024年4月1日から 2024年9月30日まで	増 減
経 常 収 益	42,247	44,799	2,551
資 金 運 用 収 益	30,513	32,127	1,613
うち貸出金利息	18,582	19,372	789
うち有価証券利息配当金	9,910	10,163	252
役 務 取 引 等 収 益	3,520	3,771	250
そ の 他 業 務 収 益	1,701	5,532	3,831
そ の 他 経 常 収 益	6,511	3,368	△ 3,143
経 常 費 用	30,862	31,356	494
資 金 調 達 費 用	2,427	2,160	△ 266
うち預金利息	571	1,505	934
役 務 取 引 等 費 用	3,445	3,567	121
そ の 他 業 務 費 用	7,101	6,577	△ 523
経 費	17,551	17,656	105
そ の 他 経 常 費 用	335	1,393	1,057
経 常 利 益	11,385	13,442	2,057
特 別 利 益	596	247	△ 348
特 別 損 失	134	47	△ 86
税引前当期純利益	11,847	13,642	1,794
法人税、住民税及び事業税	2,709	3,312	602
法人税等調整額	63	35	△ 27
法人税等合計	2,773	3,348	575
当 期 純 利 益	9,074	10,293	1,219

有価証券の状況

●売買目的有価証券

(単位：百万円)

	2023年9月期	2024年9月期	増 減
当期損益に含まれた評価差額	△ 4	△ 6	△ 1

●満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	2023年9月期			2024年9月期		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	3,985	4,046	60
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	3,937	3,956	18	1,265	1,270	5
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	3,937	3,956	18	5,250	5,316	66
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	3,989	3,971	△ 18
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	24,585	24,235	△ 350	25,629	25,248	△ 380
	そ の 他	3	3	△ 0	2	2	△ 0
	小 計	24,588	24,238	△ 350	29,621	29,222	△ 398
合 計		28,526	28,194	△ 331	34,871	34,539	△ 332

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

●子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で市場価格のあるもの 該当ありません。

●その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	2023年9月期			2024年9月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	54,602	34,442	20,160	54,840	37,659	17,181
	債券	320,822	319,367	1,455	240,378	239,293	1,084
	うち国債	5,284	5,196	87	30,633	30,145	487
	うち地方債	170,955	170,188	766	131,136	130,930	206
	うち社債	144,583	143,981	601	78,607	78,217	390
	その他	75,704	70,680	5,023	115,665	109,105	6,560
	小 計	451,129	424,490	26,639	410,884	386,058	24,825
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	6,324	7,072	△ 747	7,535	8,702	△ 1,167
	債券	1,034,044	1,087,837	△ 53,792	1,079,530	1,130,737	△ 51,206
	うち国債	406,529	441,916	△ 35,387	382,571	415,397	△ 32,826
	うち地方債	255,864	265,368	△ 9,504	283,067	291,812	△ 8,744
	うち社債	371,650	380,551	△ 8,901	413,891	423,527	△ 9,635
	その他	270,257	288,261	△ 18,003	176,281	183,580	△ 7,299
	小 計	1,310,627	1,383,170	△ 72,543	1,263,347	1,323,020	△ 59,673
合 計		1,761,756	1,807,661	△ 45,904	1,674,231	1,709,078	△ 34,847

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

預り資産残高の推移

(単位：百万円)

	2023年9月期	2024年9月期	増 減
投 資 信 託	77,157	97,449	20,292
外貨預金 (中信オープン外貨定期)	769	583	△ 185
公 共 債	6,763	7,495	732
合 計	84,690	105,528	20,838

(注) 1. 投資信託・外貨預金・公共債はそれぞれ期末の残高です。
2. 投資信託は自己取引を含んでおりません。

貸出債権の開示

金融再生法に基づく開示債権と、信用金庫法に基づく開示債権の開示が義務付けられています。

当金庫の金融再生法開示債権（正常債権を除く）に対する担保・保証・引当金を合わせた保全率は91.76%となっており、引き続き十分な引当水準となっています。十分な引当を行い経営の健全性を確保しつつ、地域の発展・支援に貢献することが当金庫の使命であると考えております。

I. 2024年9月期における自己査定と開示債権の状況（単体）

（単位：億円）

自己査定						金融再生法開示債権		信用金庫法開示債権	
	総与信	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権		破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	
破綻先	25	9	15	—	0	103		103	
実質破綻先	78	27	27	—	23	危険債権	496	危険債権	496
破綻懸念先	495	252	169	72		要管理債権	61	三月以上延滞債権 貸出条件 緩和債権	— 61
要注意先	5,949	1,551	4,398			小計	661	小計	661
正常先	26,767	26,767				正常債権	32,694	正常債権	32,694
合計	33,316					合計	33,355	合計	33,355

※上記開示額は、2024年9月末を基準日として自己査定を行い、この結果に基づき算出しています。

同年4月1日から9月末までに倒産・不渡り等、及び業況悪化により債務者区分の引下げがあった債務者についてすべて開示しています。

※上半期での必要償却・引当額は、9月末時点の債権残高にて算出しています。

ただし、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分（＝Ⅳ分類）を直接償却し減額して開示しています。（Ⅳ分類・直接償却相当額は5億円です。）

※「金融再生法開示債権」及び「信用金庫法開示債権」には当金庫が保証する私募債の額を含んでいます。

II. 金融再生法開示債権及び信用金庫法開示債権の保全・引当状況（単体）

（単位：億円）

区 分	2023年9月期	2024年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	83	103
危険債権	539	496
要管理債権	71	61
三月以上延滞債権	—	—
貸出条件緩和債権	71	61
小 計 (A)	693	661
保全額 (B)	639	606
個別貸倒引当金 (C)	76	82
一般貸倒引当金 (D)	3	2
担保・保証等による回収見込み額 (E)	559	522
保全率 (B) / (A) (%)	92.17%	91.76%
引当率 ((C) + (D)) / ((A) - (E)) (%)	59.46%	60.76%
正常債権 (F)	32,120	32,694
総与信残高 (A) + (F)	32,813	33,355

$$\text{金融再生法開示債権（正常債権を除く）保全率} = \frac{\text{保全額}}{\text{債権額}} = \frac{606\text{億円}}{661\text{億円}} = 91.76\%$$

※1 保全率は、開示債権のうち正常債権を除いた合計額に対するカバー率を示しています。

※2 引当率は、開示債権のうち正常債権を除いた無担保残高に対する引当率を示しています。

※3 表中の全ての比率は、小数点以下第3位を四捨五入により算出しています。

自己資本比率の状況について〈単体〉

●単体自己資本比率（バーゼルⅢ国内基準）

2024年9月期の自己資本比率は、内部留保額を順調に積み上げたこと等から、前年同期比0.21ポイント上昇の11.10%となり、国内基準4%を大きく上回っております。

(単位：百万円)

項 目		2023年9月期	2024年9月期	増 減
コア資本に係る 基礎項目 (イ)	普通出資に係る会員勘定の額	302,348	316,104	13,756
	うち、出資金の額	19,536	19,312	△ 223
	うち、利益剰余金の額	282,812	296,792	13,979
	一般貸倒引当金の額	5,149	4,604	△ 544
	土地再評価差額の45%相当額のうち、コア資本 に係る基礎項目の額に含まれる額	547	－	△ 547
	(イ)	308,045	320,708	12,663
コア資本に係る 調整項目 (ロ)	無形固定資産の額	2,449	1,964	△ 485
	(ロ)	2,449	1,964	△ 485
自己資本の額 (ハ) (イ)－(ロ)		305,595	318,744	13,148
リスク・アセット等 (ニ)	信用リスク・アセットの額	2,709,441	2,771,614	62,173
	オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8% で除して得た額	94,955	98,760	3,804
	(ニ)	2,804,397	2,870,375	65,978
単体自己資本比率 $\frac{(ハ)}{(ニ)}$		10.89%	11.10%	0.21%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。
なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

京都中央信用金庫 SDGs宣言

京都中央信用金庫は、地域社会の一員として

SDGsの目指す持続可能な社会に向けた取組みに賛同し

当金庫の事業活動を通じてSDGsの達成に尽力します。



京都中央信用金庫の概要 (2024年9月30日現在)

本 社 所 在 地	京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地			
創 立	1940 (昭和15) 年6月18日	会 員 数	225,897人	
預 金	5兆4,352億円	出 資 金	193億円	
貸 出 金	3兆3,292億円	店 舗 数	135店舗	
職 員 数	2,430人	店 舗 外 A T M	140カ所	

TEL (075) 223-2525 (代) TEL 0120-201-959 (フリーダイヤル 平日9:00~17:00)
FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル) インターネットホームページアドレス <https://www.chushin.co.jp/>

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



この報告書は環境に
配慮し、植物油インキを
使用しています。

2024年11月